**2026年2月（第6版）
*2024年7月（第5版）
承認番号：16100BZY00150000

医療用品４ 整形用品
管理医療機器　歯科根管ポスト成形品キット 70924000

ラディックス アンカー チタニウム インテグラル セット

再使用禁止（ラディックスアンカーTのみ）

【禁忌・禁止】
ラディックスアンカーTは再使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】
本品はサイズの異なる支台用ポストと各々のサイズに必要な付属品（ペネトレーションドリル、ルートフェイサー、スパイラルバー、レンツロ、ゲージ、レンチ、マンドレル）からなる。

構成：
ポスト(ラディックスアンカーT)と下記付属品よりなる。

Ref.No	名　称	ｻｲｽﾞ名	種類
193T	ラディックスアンカーT	No.1,2,3	3
220	ペネトレーションドリル	No.1,2,3	3
217	ルートフェイサー	No.1,2,3	3
216	スパイラルバー	No.1,2,3	3
22	レンツロ	No.1,2,3	3
191	ゲージ	No.1,2,3	3
192	レンチ	No.1,2,3	3
219	マンドレル	―――	1

成分：
１．ポスト　　チタン合金
２．全付属品　ステンレス鋼

【使用目的又は効果】
スクリュータイプの補綴用ポストとその付属品からなる根管用補強ポストであり、根管治療後、歯冠部の崩壊した歯牙を修復するための支台築造に用いる。

【使用方法等】
１．歯管を形成する前にペネトレーションドリルを使用して根管を拡大します。
２．ルートフェイサーと呼ばれる根面形成用バーを用いて、ラディックスアンカーTのヘッド支持面を平坦にします。
３．マンドレルにスパイラルバーを装着して、最終根管形成を手で行います。
４．ゲージを使用して、仕上げた根管の長さと直径及びラディックスアンカーTの最終の位置を確認します。
５．ラディックスアンカーTを根管内に試適させます。
６．セメントを根管内に充填し、ラディックスアンカーTを既に切り込んだネジ溝に沿ってネジ込みます。その後手用レンチを約4回転半回転させて、固定します。
７．セメントが硬化後、支台築造を行い、補綴物を装着します。

［使用方法等に関連する使用上の注意］
１．装着する前に十分試適して、無理のない事を確認すること。
２．各ペネトレーションドリルのリング状のマークを確認してドリリングを行うこと。
３．ペネトレーションドリルのサイズ及び種類は色で表示されているため、同じ色のポストを使用すること。

【使用上の注意】
１．使用注意（次の患者には慎重に適用すること）
本品に対し発疹、皮膚炎などの過敏症状がないことを確認すること。また、本品の使用により発疹などの過敏症状があらわれた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

２．重要な基本的注意
１）本品を根管内に装着する時、根管から突出させないよう十分注意すること。
２）本品を根管内に植立する時は無理な応力が加わらないように必ず、十分な根管形成を行うこと。
＊ ３）本品はMR Conditionalです。患者は、以下の条件で安全にスキャンすることができます。（自己認証による）

静磁場強度	1.5 T または 3 T
静磁場強度の勾配	40 T/m（4000 ガウス/cm）
RF 励起	円偏波
RF 送信コイルタイプ	全身送信コイル、頭部 RF 送受信コイル
全身最大 SAR［W/kg］	2.0 W/kg（通常動作モード）
頭部最大 SAR［W/kg］	3.2 W/kg（通常動作モード）
スキャン期間の制限	60 分の連続 RF（中断なしの連続スキャン）で全身平均 SAR 2.0 W/ kg
MR 画像アーチファクト	本品の埋植により、69 mm の画像アーチファクトが発生する可能性があります。
特定のパラメータに関する情報が含まれていない場合、そのパラメータに関連付けられた条件はありません。	

【保管方法及び有効期間等】
［保管方法］
歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】
製造販売業者　　デンツプライシロナ株式会社
製造国　　スイス
製造業者　　メルファー インスツルメント社
Maillefer Instruments Holding Sàrl

［問い合わせ窓口］
カスタマーサービス
**電話番号　　0120-667-467

AQ014